

野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース／Bコース (野村SMA・EW向け)

運用報告書(全体版)

第1期(決算日2016年12月6日)

作成対象期間(2016年8月25日～2016年12月6日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2016年8月25日以降、無期限とします。	
運用方針	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界(新興国を含みます。)の企業の発行する株式(DR(預託証券)を含みます。)に実質的に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式(DR(預託証券)を含みます。)等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	日本を除く世界(新興国を含みます。)の企業の発行する株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け)	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		騰落率	株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金	分配金				
(設定日) 2016年8月25日	円 10,000	円	円	% —	% —	% —	百万円 50
1期(2016年12月6日)	11,025		10	10.4	94.9	—	64

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		騰落率	株式組入比率	株式先物比率
		税金	分配金			
(設定日) 2016年8月25日	円 10,000	円	円	% —	% —	% —
8月末	10,075			0.8	99.6	—
9月末	10,139			1.4	96.5	—
10月末	10,593			5.9	94.6	—
11月末	10,955			9.6	90.1	—
(期末) 2016年12月6日	11,035			10.4	94.9	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

＜Bコース＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税 分	込 配	み 金 騰 落			
(設定日)	円		円		%	%	百万円
2016年8月25日	10,000		—		—	—	50
1期(2016年12月6日)	12,117		10		21.3	94.0	165

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(設定日)	円	%	%	%
2016年8月25日	10,000	—	—	—
8月末	10,298	3.0	97.4	—
9月末	10,209	2.1	97.7	—
10月末	10,868	8.7	94.5	—
11月末	11,914	19.1	88.9	—
(期 末)				
2016年12月6日	12,127	21.3	94.0	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比です。

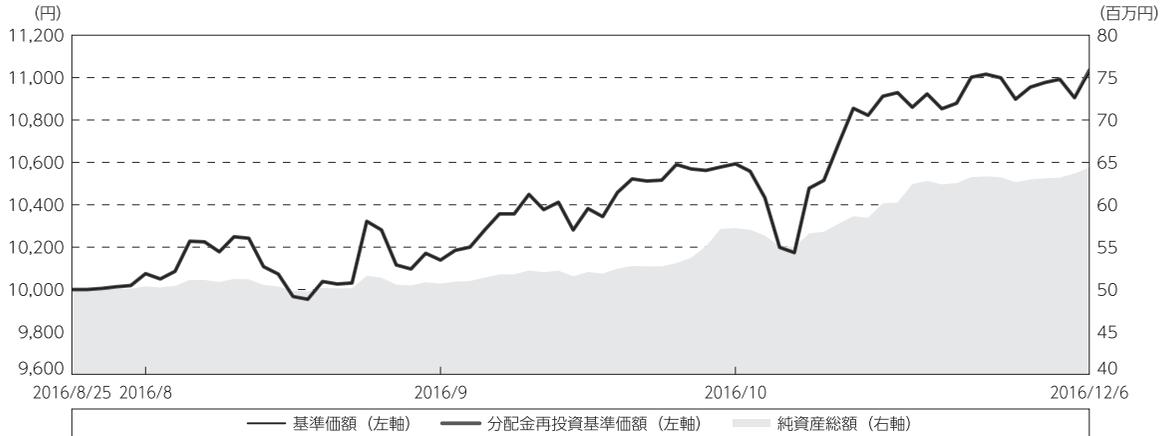
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：11,025円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率： 10.4% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から期末11,025円となりました。

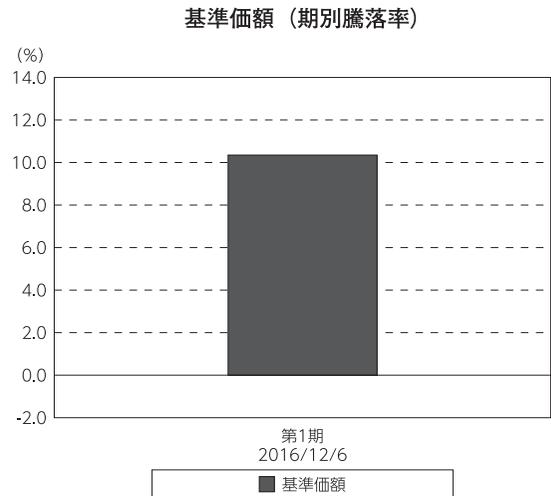
- ・ 11月上旬、米国の大統領選挙の動向を巡る不透明感などから、株式市場が下落したこと。
- ・ 11月中旬以降、米国の大統領選挙の結果を受けて、次期政権の景気刺激策などへの期待感や、FRB(米連邦準備制度理事会)による利上げ観測の高まりを背景に米国の長期金利が上昇したことなどから、株式市場が上昇したこと。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第1期
	2016年8月25日～ 2016年12月6日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.091%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,024

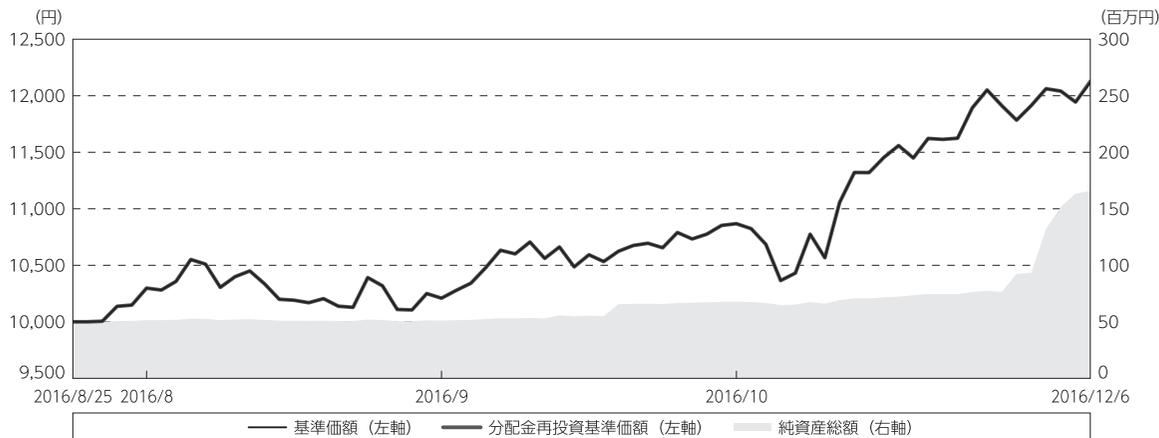
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期末：12,117円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：21.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から期末12,117円となりました。

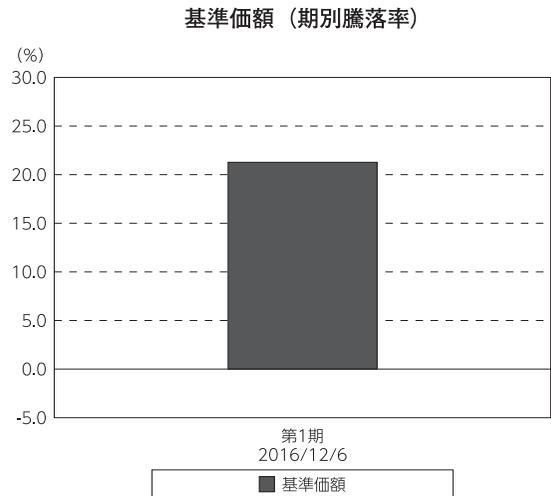
- ・ 11月上旬、米国の大統領選挙の動向を巡る不透明感などから、株式市場が下落したこと。
- ・ 11月中旬以降、米国の大統領選挙の結果を受けて、次期政権の景気刺激策などへの期待感や、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ観測の高まりを背景に米国の長期金利が上昇したことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 為替については、11月中旬以降、米国の大統領選挙の結果を受けて、次期政権の景気刺激策などへの期待感や、FRBによる利上げ観測の高まりを背景に米国の長期金利が上昇したことなどから、対円でドルが上昇したこと。

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第1期
	2016年8月25日～ 2016年12月6日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.082%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,116

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース／Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策や米国次期大統領選挙の行方などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）] および [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）] は、主要投資対象である [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- ・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。
- ・英国の特殊車両メーカーやスイスの総合天然資源会社の銘柄を買い付けしました。

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 8 月 25 日～2016年 12 月 6 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 32 (29) (2) (2)	% 0.308 (0.277) (0.015) (0.015)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	4 (4)	0.040 (0.040)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	6 (6)	0.054 (0.054)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	15 (9) (0) (6)	0.142 (0.084) (0.001) (0.057)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	57	0.544	
期中の平均基準価額は、10,440円です。			

- * 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2016年8月25日～2016年12月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千口 55,296	千円 55,929	千口 2,510	千円 2,800

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2016年8月25日～2016年12月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	217,484千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	114,272千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.90	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月25日～2016年12月6日)

利害関係人との取引状況

<野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替先物取引	百万円 0.344411	% 0.4		百万円 1	百万円 0.7	% 0.7

<野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

<Aコース>

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年8月25日～2016年12月6日)

設定時残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 50	百万円 -	百万円 -	百万円 50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2016年12月6日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド		千口 52,785	千円 64,515

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千円 64,515	% 94.1
コール・ローン等、その他	4,041	5.9
投資信託財産総額	68,556	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(226,079千円)の投資信託財産総額(276,185千円)に対する比率は81.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.58円、1英ポンド=144.54円、1スイスフラン=112.77円、1スウェーデンクローナ=12.44円、1ユーロ=122.10円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	127,021,584
コール・ローン等	4,017,750
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(評価額)	64,515,044
未収入金	58,488,790
(B) 負債	62,633,160
未払金	62,408,047
未払収益分配金	58,402
未払信託報酬	166,242
未払利息	5
その他未払費用	464
(C) 純資産総額(A-B)	64,388,424
元本	58,402,675
次期繰越損益金	5,985,749
(D) 受益権総口数	58,402,675口
1万円当たり基準価額(C/D)	11,025円

- (注) 期首元本額は50,000,000円、期中追加設定元本額は8,402,675円、期中一部解約元本額は0円、1口当たり純資産額は1,1025円です。
(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額204,432円。(野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド)

(注) 分配金の計算過程 (2016年8月25日～2016年12月6日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年8月25日～ 2016年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	153,329円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	5,263,255円
c. 信託約款に定める収益調整金	627,567円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	6,044,151円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,034円
g. 分配金	58,402円
h. 分配金(1万円当たり)	10円

○損益の状況 (2016年8月25日～2016年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 129
支払利息	△ 129
(B) 有価証券売買損益	5,605,019
売買益	11,599,476
売買損	△ 5,994,457
(C) 信託報酬等	△ 188,306
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,416,584
(E) 追加信託差損益金	627,567
(配当等相当額)	(△ 9)
(売買損益相当額)	(627,576)
(F) 計(D+E)	6,044,151
(G) 収益分配金	△ 58,402
次期繰越損益金(F+G)	5,985,749
追加信託差損益金	627,567
(配当等相当額)	(4,157)
(売買損益相当額)	(623,410)
分配準備積立金	5,358,182

- *損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 8 月 25 日～2016年 12 月 6 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 33 (30) (2) (2)	% 0.308 (0.277) (0.015) (0.015)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	5 (5)	0.047 (0.047)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	7 (7)	0.067 (0.067)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	16 (14) (0) (2)	0.150 (0.131) (0.001) (0.018)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	61	0.572	
期中の平均基準価額は、10,822円です。			

- * 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2016年8月25日～2016年12月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千口 134,629	千円 150,484	千口 —	千円 —

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2016年8月25日～2016年12月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	217,484千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	114,272千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.90	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月25日～2016年12月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

<Bコース>

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年8月25日～2016年12月6日)

設定時残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 50	百万円 -	百万円 -	百万円 50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2016年12月6日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド		千口 134,629	千円 164,543

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千円 164,543	% 99.1
コール・ローン等、その他	1,524	0.9
投資信託財産総額	166,067	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(226,079千円)の投資信託財産総額(276,185千円)に対する比率は81.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.58円、1英ポンド=144.54円、1スイスフラン=112.77円、1スウェーデンクローナ=12.44円、1ユーロ=122.10円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	166,067,955
コール・ローン等	1,524,327
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(評価額)	164,543,628
(B) 負債	334,222
未払収益分配金	136,780
未払信託報酬	196,891
未払利息	2
その他未払費用	549
(C) 純資産総額(A-B)	165,733,733
元本	136,780,956
次期繰越損益金	28,952,777
(D) 受益権総口数	136,780,956口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,117円

(注) 期首元本額は50,000,000円、期中追加設定元本額は86,780,956円、期中一部解約元本額は0円、1口当たり純資産額は12,117円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額204,432円。(野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2016年8月25日～2016年12月6日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年8月25日～ 2016年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	213,636円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	13,648,520円
c. 信託約款に定める収益調整金	15,227,401円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	29,089,557円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,126円
g. 分配金	136,780円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

○損益の状況 (2016年8月25日～2016年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 32
支払利息	△ 32
(B) 有価証券売買損益	14,059,628
売買益	14,059,628
(C) 信託報酬等	△ 197,440
(D) 当期損益金(A+B+C)	13,862,156
(E) 追加信託差損益金	15,227,401
(配当等相当額)	(△ 30)
(売買損益相当額)	(15,227,431)
(F) 計(D+E)	29,089,557
(G) 収益分配金	△ 136,780
次期繰越損益金(F+G)	28,952,777
追加信託差損益金	15,227,401
(配当等相当額)	(42,141)
(売買損益相当額)	(15,185,260)
分配準備積立金	13,725,376

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ハリス外国株式バリュートラッキング戦略 マザーファンド

運用報告書

第1期（決算日2016年12月6日）

作成対象期間（2016年8月25日～2016年12月6日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とします。組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株先物比率	純資産額
		期騰	中率			
(設定日) 2016年8月25日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 99
1期(2016年12月6日)	12,222		22.2	94.7	—	229

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株先物比率
		騰	落率		
(設定日) 2016年8月25日	円 10,000		% —	% —	% —
8月末	10,303		3.0	98.4	—
9月末	10,222		2.2	98.6	—
10月末	10,918		9.2	95.1	—
11月末	11,956		19.6	89.9	—
(期末) 2016年12月6日	12,222		22.2	94.7	—

*騰落率は設定日比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から期末12,222円となりました。

- ・ 11月上旬、米国の大統領選挙の動向を巡る不透明感などから、株式市場が下落したこと。
- ・ 11月中旬以降、米国の大統領選挙の結果を受けて、次期政権の景気刺激策などへの期待感や、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ観測の高まりを背景に米国の長期金利が上昇したことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 為替については、11月中旬以降、米国の大統領選挙の結果を受けて、次期政権の景気刺激策などへの期待感や、FRBによる利上げ観測の高まりを背景に米国の長期金利が上昇したことなどから、対円でドルが上昇したこと。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

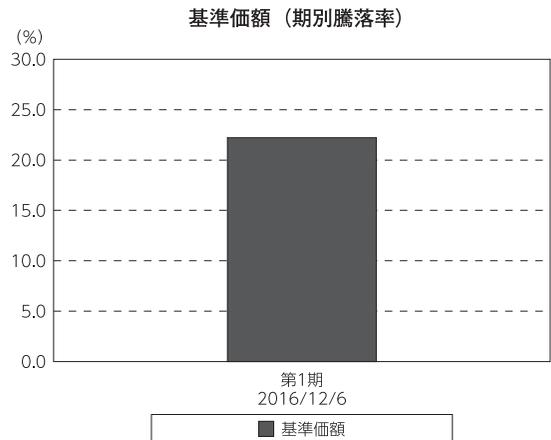
・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。

・英国の特殊車両メーカーやスイスの総合天然資源会社の銘柄を買い付けしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年8月25日～2016年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.044 (0.044)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	7 (7)	0.061 (0.061)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	14 (12) (2)	0.128 (0.110) (0.018)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	26	0.233	
期中の平均基準価額は、10,849円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年8月25日～2016年12月6日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 127	千米ドル 862	百株 2	千米ドル 28
	イギリス	400	千英ポンド 153	56	千英ポンド 14
	スイス	112	千スイスフラン 332	4	千スイスフラン 23
	スウェーデン	5	千スウェーデンクローナ 125	—	千スウェーデンクローナ —
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	19	168	0.2	3
	イタリア	125	89	—	—
	フランス	26	167	2	22
	オランダ	14	37	2	6

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○株式売買比率

(2016年8月25日～2016年12月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	217,484千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	114,272千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.90

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月25日～2016年12月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年12月6日現在)

外国株式

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
ALPHABET INC-CL A	0.76	59	6,717	インターネットソフトウェア・サービス
AMERICAN INTL GROUP	9	58	6,674	保険
BAIDU INC - SPON ADR	3	58	6,625	インターネットソフトウェア・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC.	4	18	2,068	ヘルスケア機器・用品
BLACKROCK INC	0.75	28	3,188	資本市場
CATERPILLAR INC DEL	5	56	6,382	機械
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	1	43	4,923	メディア
CUMMINS INC	2	39	4,462	機械
GENERAL MOTORS CO	23	82	9,365	自動車
GOLDMAN SACHS GROUP	1	22	2,595	資本市場
GRUPO TELEVISIVA SA-SPONS ADR	29	57	6,573	メディア
HCA HOLDINGS INC	7	53	6,132	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	8	73	8,369	銀行
MICROSOFT CORP	1	9	1,128	ソフトウェア
TIFFANY & CO	3	32	3,734	専門小売り
WELLS FARGO CO	12	67	7,685	銀行
AON PLC	4	52	5,998	保険
WILLIS TOWERS WATSON PLC	3	43	4,898	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	125 18	858 —	97,526 <42.6%>
(イギリス)		千英ポンド		
DIAGEO PLC	23	45	6,590	飲料
EXPERIAN PLC	17	26	3,789	専門サービス
GLENCORE PLC	303	88	12,732	金属・鉱業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	344 3	159 —	23,112 <10.1%>
(スイス)		千スイスフラン		
LAFARGEHOLCIM LTD	10	55	6,231	建設資材
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	68	93	10,598	資本市場
KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	3	42	4,826	海運業
JULIUS BAER GROUP LTD	16	75	8,545	資本市場
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	9	60	6,844	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	108 5	328 —	37,047 <16.2%>
(スウェーデン)		千スウェーデンクローナ		
ATLAS COPCO AB-B	5	135	1,691	機械
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5 1	135 —	1,691 <0.7%>
(ユーロ…ドイツ)		千ユーロ		
ALLIANZ SE-REG	5	88	10,799	保険
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	13	88	10,756	自動車
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	19 2	176 —	21,556 <9.4%>
(ユーロ…イタリア)				
CNH INDUSTRIAL NV	125	105	12,823	機械
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	125 1	105 —	12,823 <5.6%>

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		評 価 額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…フランス)	百株	千ユーロ	千円		
KERING SA	1	31	3,875	繊維・アパレル・贅沢品	
BNP PARIBAS	15	87	10,735	銀行	
DANONE	6	38	4,687	食品	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	24 3	158 —	19,299 <8.4%>	
(ユーロ…オランダ)					
KONINKLIJKE PHILIPS NV	11	32	3,917	コングロマリット	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	11 1	32 —	3,917 <1.7%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	181 7	471 —	57,596 <25.1%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	764 34	— —	216,974 <94.7%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2016年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 216,974	% 78.6
コール・ローン等、その他	59,211	21.4
投資信託財産総額	276,185	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産（226,079千円）の投資信託財産総額（276,185千円）に対する比率は81.9%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.58円、1英ポンド=144.54円、1スイスフラン=112.77円、1スウェーデンクローナ=12.44円、1ユーロ=122.10円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年12月6日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	290,628,199
コール・ローン等	58,844,266
株式(評価額)	216,974,101
未収入金	14,711,970
未収配当金	97,862
(B) 負債	61,576,894
未払金	61,576,890
未払利息	4
(C) 純資産総額(A-B)	229,051,305
元本	187,415,049
次期繰越損益金	41,636,256
(D) 受益権総口数	187,415,049口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,222円

(注) 期首元本額は99,000,000円、期中追加設定元本額は90,925,808円、期中一部解約元本額は2,510,759円、1口当たり純資産額は1.2222円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース (野村SMA・EW向け) 134,629,053円
 ・野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース (野村SMA・EW向け) 52,785,996円

○損益の状況 (2016年8月25日～2016年12月6日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	394,700
受取配当金	394,445
受取利息	1,173
支払利息	△ 918
(B) 有価証券売買損益	25,197,174
売買益	28,084,478
売買損	△ 2,887,304
(C) 保管費用等	△ 153,569
(D) 当期損益金(A+B+C)	25,438,305
(E) 追加信託差損益金	16,487,192
(F) 解約差損益金	△ 289,241
(G) 計(D+E+F)	41,636,256
次期繰越損益金(G)	41,636,256

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2016年12月6日現在)

年 月	日
2016年12月	26、27
2017年1月	16
2月	20
3月	－
4月	14、17
5月	1、29
6月	－
7月	4
8月	28
9月	4
10月	－
11月	－
12月	25、26

※2017年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。